



# 学校便り

ホームページ <http://kanai-es.sado.ed.jp> Eメール [kanai-es@sado.ed.jp](mailto:kanai-es@sado.ed.jp)  
佐渡市立金井小学校 平成28年7月8日 第4号

## かかわり発信する力

校長 羽二生 裕

梅雨明けが待ち遠しい今日この頃です。学校の花壇で育てているヒマワリが私の背より高く伸びています。昨年度に引き続き、今年度も6年生の修学旅行は福島県会津若松市に行ってきました。修学旅行のめあては4つです。

(1) かかわる (2) やりぬく (3) 歴史を知る (4) 自分を律するでした。今年の6年生は、一人一人が佐渡をPRする観光パンフレットを手作りで作成し、修学旅行先で出会う人に佐渡をPRする観光大使として、班別活動を行いました。佐渡の豊かな自然や歴史・文化・伝統芸能などを、自分たちで調



べてパンフレットにまとめ、修学旅行先で出会う方々に佐渡のよさを発信しかかわる力を付けてきました。後で聞いてみると、全員の子どもが1日目の班別活動場所である飯盛山か鶴ヶ城で、自分の作ったパンフレットを基に説明をし、佐渡のよさや魅力を発信して来ました。修学旅行を終えて学校に戻ると、早速次の日にメールが学校に届いていました。かかわる力がもたらす「うれしい知らせ」でした。以下に紹介します。

初めまして。私は神奈川県川崎市に住む会社員です。本日、金井小学校の男の子より、飯盛山の頂上で、佐渡の素敵なパンフレットをいただき、ありがとうございます。男の子が声をかけてきたのでビックリしましたが、地元愛のあふれるこんなにも素晴らしいパンフレットをいただき、感激してしまい思わずメールをさせていただきました。

今回、自分は一人旅をしていました。偶然にも、目的地を前日まで、会津か佐渡ヶ島かで迷っていたので、こんな偶然もあるんだなと感じました。自分も小学校6年の時に、佐渡ヶ島に訪れたことがあります。その時の思い出が未だに忘れられずにいたので、前日まで迷っていました。

男の子にもお伝えしましたが、是非、次回の旅は佐渡ヶ島へお伺いしたいと思います。6年生の皆さんによろしくお伝えくださいませ。修学旅行、楽しんでください。ありがとうございます。



こうして、見ず知らずの方から心温まるお手紙（メール）をいただけるとは思っていませんでした。人の出会い・縁とは分からないものです。

修学旅行を終えて今、思うことは、これからますます変化の激しい社会の中で生きていく子どもたちに、どのような力を小学校で身に付けていかなければいけないかということです。私なりに考えてみました。まず(1)相手とコミュニケーションを交わす力(2)物事を論理的に考える力(3)見通しを立てて、シミュレーションする力(4)相手を認め、互いに練りあげ創り出す力などが、これから生きていく社会の中で必要となる力と考えました。

そうした意味において、やはり学校での日々の学びの中には、大きな力があると改めて思いました。